

# 2021年3月期 通期決算説明資料

---

## 株式会社IMAGICA GROUP

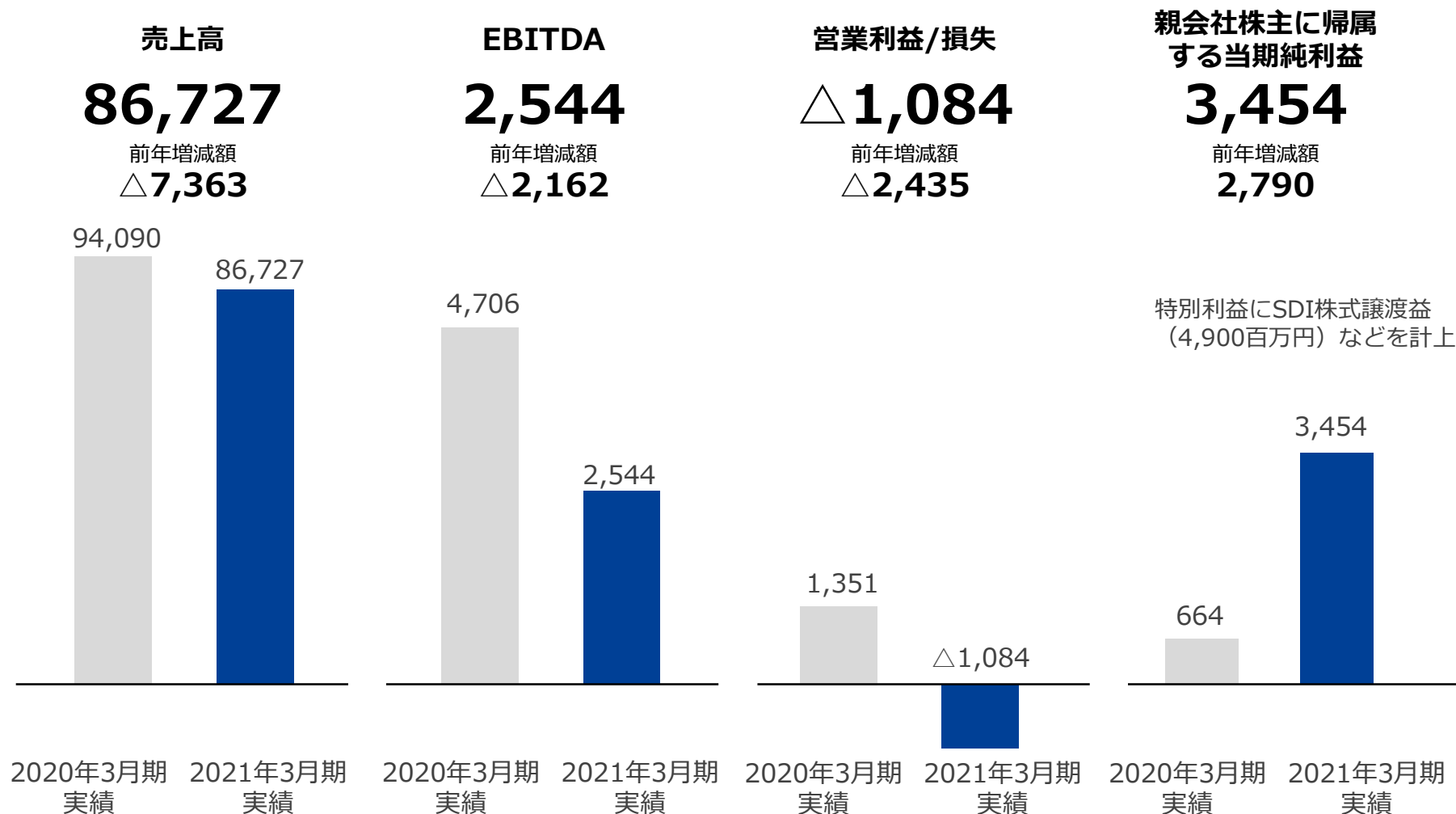
証券コード：6879

2021年5月13日

6月11日に公表いたしました「2021年3月期 決算短信の一部訂正について」の内容を反映し、13ページ記載の連結キャッシュ・フロー計算書を訂正後の資料に差し替えております。



## 営業損失10億円、特別利益に株式譲渡益等を計上のため、34億円の当期純利益



# 第4四半期（3ヶ月）業績

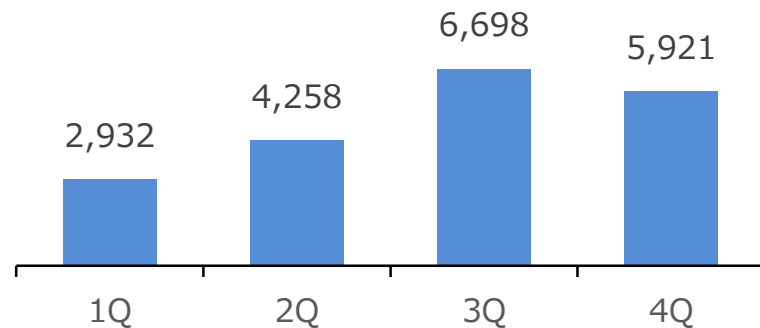
- 1Qと2Qはコロナ影響を受け前年から大幅悪化
- 3Qからは売上、営業利益ともに前年より改善、黒字化

(単位：百万円)	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期 (3カ月)	当期累計
	実績	実績	実績	実績	実績
売上高	16,855	18,980	22,835	28,057	86,727
営業利益/損失	△1,868	△760	259	1,285	△1,084
経常利益/損失	△1,942	△986	199	1,386	△1,343
親会社株主に帰属する当期純利益/損失	△1,213	△739	1,289	4,117	3,454
EBITDA (参考)	△1,063	37	1,034	2,536	2,544

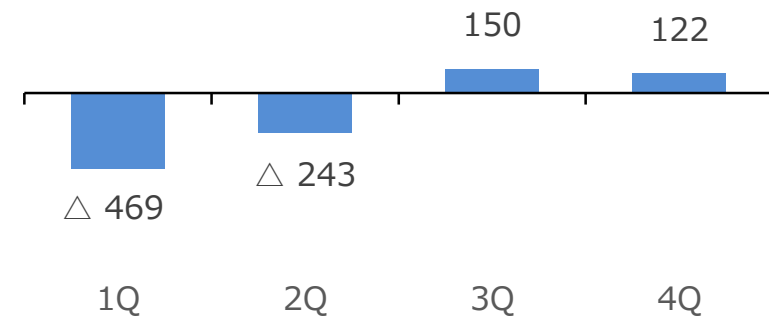
## 第2四半期以降回復傾向が継続

(単位：百万円)

### 売上高



### 営業利益

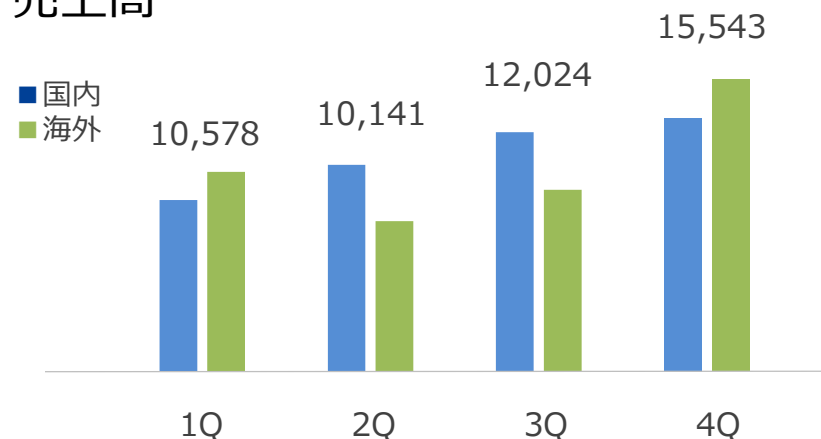


- ✓ 上期は複数の劇場映画公開が延期、TVCMの撮影業務や音楽ライブ等の収録は中止、TVアニメシリーズにおいても、制作本数減少やTV放送スケジュールの変更が生じるなど苦戦
- ✓ 下期は延期の映画が公開、ドラマ撮影活動再開やオンライン音楽ライブ配信、TVCM制作の受注などが増加により収益改善

## 国内は第3四半期より業績が改善し、黒字化

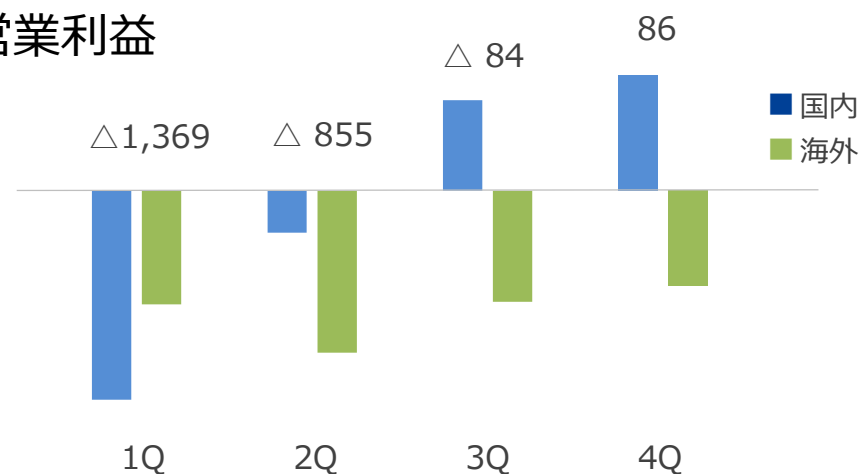
(単位：百万円)

### 売上高



(数値は国内・海外の合算)

### 営業利益



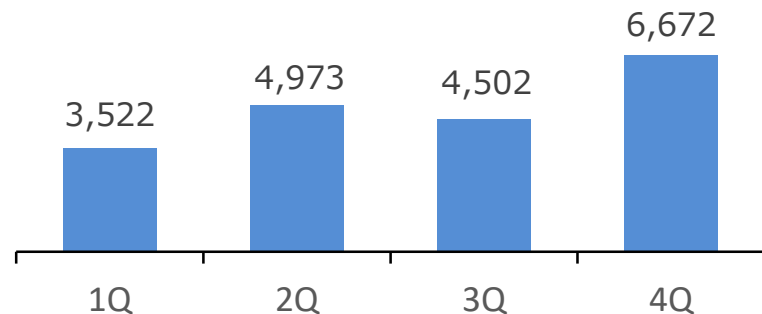
- ✓ 国内は上期、映画公開が延期、音楽ライブ等の収録中止等により苦戦したが、下期はTV番組・TVCM・アニメのポスプロ、動画配信事業者向けサービスの受注増加、オンライン音楽ライブ配信やスポーツ再開などにより業績が改善。
- ✓ SDIはコロナ影響による新作案件停止などにより厳しい状況が継続。Pixelogicは動画配信事業者向けE2Eサービス※の受注が順調。

- 映像制作サービス事業の構造改革(グループ事業再編と希望退職)を決定。2022年3月期からは強固な経営体質での事業運営をスタート。
- SDIは全株式譲渡により、2021年3月末で連結範囲から除外

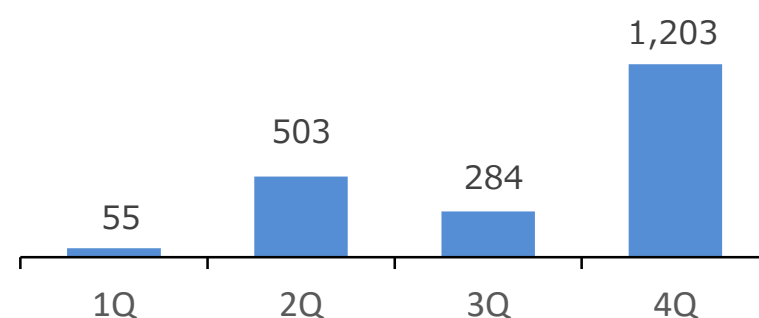
## CMオンライン送稿の拡大継続、アジア地域での販売も堅調

(単位：百万円)

売上高



営業利益



- ✓ CMオンライン送稿がマーケットニーズの拡大により販売が好調に推移
- ✓ 放送局向け案件は一部案件減や縮小、延期が発生
- ✓ ハイスピードカメラの国内や欧米での販売苦戦が続くも、アジア地域は回復基調
- ✓ 台湾・中国向け映像・画像処理LSI販売は堅調に推移、年間を通じ需要が拡大

# 2022年3月期 通期業績予想

## SDI非連結化などにより減収予想になるも、損益は大幅な改善を見込む

(百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期		
	実績	実績	通期予想	前年 増減額	前年 増減率
売上高	94,090	86,727	75,000	△11,727	△13.5%
営業利益又は損失 (営業利益率)	1,351 (1.0%)	△1,084 (-)	1,500 (2.0%)	2,584 -	-
経常利益又は損失	416	△1,343	1,300	2,643	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	664	3,454	800	△2,654	△76.8%
1株当たり当期純利益 (円)	15.05	77.89	18.02	△59.87	-
EBITDA (参考)	4,706	2,544	5,228	2,684	

## 配当方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要事項のひとつと位置づけております。配当につきましては、連結業績に応じた利益配分を基本としたうえで、連結配当性向の目標を30%とし、安定した配当の維持と配当水準の向上を目指しております。

なお、特別な損益等の特殊要因が当期純利益に大きく影響を与える場合は、配当の決定にあたり、基本的に特殊要因を考慮した配当性向を踏まえ、株主様への安定的な配当と今後の事業展開や内部留保の状況などを総合的に勘案し決定いたしております。

**上記方針に基づき、2022年3月期の配当予想は5円とさせていただきます。**

	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 親会社に帰属する 当期純利益	配当予想	配当性向
2022年3月期予想	800百万円	18.02円	5円	27.7%



# Appendix.

# 連結損益計算書

(単位：百万円)	2020年3月期		2021年3月期	
	実績	実績	前年増減額	前年増減比
売上高	94,090	86,727	△ 7,363	△7.8%
売上総利益 (売上総利益率)	23,769 25.3%	20,582 23.7%	△ 3,186	△13.4%
営業利益/損失 (営業利益率)	1,351 1.4%	△ 1,084 —	△ 2,436	—
経常利益/損失 (経常利益率)	416 0.4%	△ 1,343 —	△ 1,759	—
特別利益	1,688	7,138	5,449	322.7%
特別損失	358	2,240	1,881	525.3%
税金等調整前当期純利益	1,746	3,554	1,808	103.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	664	3,454	2,790	420.2%
EBITDA (参考)	4,706	2,544	△ 2,162	△45.9%

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却 + のれん償却 + 商標権他無形固定資産償却

# セグメント別総括 (累計業績)

(単位：百万円)		2020年3月期	2021年3月期		
		実績	実績	前年比増減	前年比増減率
映像コンテンツ事業	売上高	26,205	19,809	△ 6,395	△24.4%
	営業損失	△ 359	△ 440	△ 81	—
	(営業利益率)	—	—		
映像制作サービス事業	売上高	49,091	48,286	△ 805	△1.6%
	営業損失	△ 348	△ 2,222	△ 1,874	—
	(営業利益率)	—	—		
映像システム事業	売上高	20,551	19,669	△ 882	△4.3%
	営業利益	2,714	2,045	△ 669	△24.6%
	(営業利益率)	13.2%	10.4%		
その他	売上高	△ 1,758	△ 1,038	720	—
	営業損失	△ 655	△ 466	188	—
連結合計	売上高	94,090	86,727	△ 7,363	△7.8%
	営業利益/損失	1,351	△ 1,084	△ 2,436	—

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)		2020年3月期末	2021年3月期末	前期比	主な増減要因
資産の部	流動資産	35,295	30,440	△ 4,854	現金預金 △431 受取手形及び売掛金 △1,450
	うち現預金	7,339	6,908	△ 431	たな卸資産 △3,234 その他 +252
	固定資産	26,859	30,005	3,145	投資有価証券 +867 関係会社株式 △1,595
	うちのれん	3,167	12,048	8,880	繰延税金資産 +301
	資産合計	62,154	60,446	△ 1,708	
負債・純資産の部	流動負債	25,762	22,117	△ 3,645	支払手形及び買掛金 △644 短期借入金 +2,398
	うち短期借入金	5,004	7,402	2,398	未払法人税等 △1,292 前受金 △2,128
	固定負債	8,913	8,495	△ 417	
	うち長期借入金	5,510	5,384	△ 126	長期借入金 △126
	負債合計	34,676	30,613	△ 4,062	
	株主資本	25,428	27,149	1,721	(参考) 自己資本
	その他包括利益累計額	△ 361	301	662	2020年3月期末 25,066 (40.3%)
	新株予約権	11	11	—	2021年3月期末 27,450 (45.4%)
	非支配株主持分	2,400	2,370	△ 29	
	純資産合計	27,478	29,832	2,354	
負債純資産合計	62,154	60,446	△ 1,708		
	ネット資金	△ 3,175	△ 5,878	△ 2,703	(現預金 - 長短期借入金)

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	2020年3月期	2021年3月期
税金等調整前当期純利益	1,746	3,554
減価償却費	2,777	2,757
のれん償却費	576	871
関係会社株式売却益	△ 7	△ 4,936
段階取得に係る差損益	-	△ 2,076
売上債権の増減額	2,248	△ 52
たな卸資産の増減額	1,528	2,741
仕入債務の増減額	△ 480	26
前受金の増減額	△ 482	△ 1,635
その他	△ 933	△ 1,843
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>6,974</b>	<b>△ 592</b>
長期貸付けによる支出	△ 1,791	-
有形固定資産の取得による支出	△ 1,468	△ 1,500
有形固定資産の売却による収入	2,674	5
関係会社株式の取得による支出	△ 2,975	△ 467
子会社株式の取得による支出	-	△ 60
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△ 4,099
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	5,859
その他	△ 735	△ 1,100
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 4,297</b>	<b>△ 1,364</b>
短期借入金の純増減額	245	3,596
長期借入れによる収入	1,090	4,939
長期借入金の返済による支出	△ 2,473	△ 4,048
配当金の支払額	△ 220	△ 221
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△ 7	△ 2,794
その他	74	△ 2
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,291</b>	<b>1,469</b>
現金同等物の換算差額	△ 124	2
<b>現金および現金同等物の増減額（△は減少）</b>	<b>1,260</b>	<b>△ 485</b>
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	-	14
<b>現金および現金同等物の四半期末残高</b>	<b>7,327</b>	<b>6,856</b>

# 2020年12月～ 主なグループTOPICS

2021/01/15  
P.I.C.S.

P.I.C.S. 企画・原作TVアニメ『オッドタクシー』が2021年4月～テレビ東京・AT-Xにて放送中！



アニメーション制作は、P.I.C.S. × OLMが担当

© P.I.C.S. / 小戸川交通パートナーズ

2021/02/10  
フォトロン

フォトロン、大学などに向けて、クラウド基盤を活用したネットワーク収録サービス「Spider Rec Cloud」を販売開始



2021/03/08  
ROBOT

D2C新ブランド『Amazing Farmer』をリリース、規格外野菜を活用した野菜パウダーで、廃棄野菜ゼロを目指す



2021/03/04  
IMAGICA Lab.

「東アジアトップクラスの国際空港」を目指す福岡空港のプロモーションコンテンツの企画制作（スローガン、ロゴマーク、コンセプトムービー、ポスター、Web制作）を担当



## IMAGICA GROUPが文化庁「文化芸術収益力強化事業」を受託、ライブエンターテインメント業界のDXを推進 IMAGICA EEX、グループ各社連携にて全5作品を実施

人気ロックバンド「MY FIRST STORY」のライブ映像を高臨場感ライブビューイング「VISIONS」として、横20mの巨大スクリーンで上映。

(IMAGICA EEX、ROBOT)



高臨場感ライブビューイング「VISIONS」として『DRUM TAO “祭響” RELIVE (リライブ)』を上映。

(IMAGICA EEX、IMAGICA Lab.)



360度ドーム型映像として、リアルな恐竜の実写映像「LOST ISLAND DINO-A-LIVE」をプラネタリア東京で上映。

(IMAGICA EEX、ROBOT)



「2D-3D同時視聴体験実験（Hidden Stereo技術によるNatural3D体験）」豊橋市自然史博物館にて、世界初の大型映像上映。

(IMAGICA EEX、IMAGICA Lab.)



XR技術を駆使した無観客オンライン配信ライブ「NEXT VISION JAPAN 2021 XR LIVE」を日本科学未来館で実施。

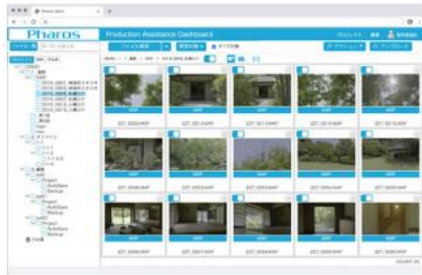
(IMAGICA EEX、P.I.C.S. ROBOT、フォトロン 他)



# 2020年10月～ 主なグループTOPICS

2020/10/29  
フォトロン

映像制作・管理・流通のクラウド活用をアシストするワークフロー支援サービス「Pharos (ファロス)」を開始



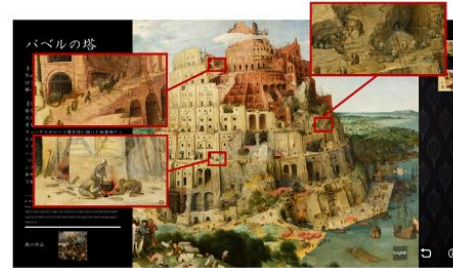
2020/10/30  
G各社連携

ウェザーマップ、オー・エル・エム・デジタル、ロボット、新しい映像体験型お天気ワークショップ「Weather Wizard Academy」を開催



2020/11/06  
イマジカデジタルスケープ

超高精細画像をインタラクティブに高速表示が可能なビューア、Infinite Pixel Viewer-Remote を発売開始



2020/11/16  
フォトロン

フォトロンが株式会社フォトニッククラティスの株式取得（当社の孫会社化）。センシング領域への更なる事業拡大、新市場開拓を目指す。

## Photron

2020/11/17  
IMAGICA EEX、P.I.C.S

初の完全オンライン開催 「東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.5」のべ約21万人が視聴！



2020/11/20  
IMAGICA EEX

『ディノアライブの恐竜たち展』内で超高精細な恐竜映像コンテンツを提供！



2020/11～12  
フォトロン

リモートワーク支援ツール「Photron Remote Access Gateway」を販売開始



2020/12/10  
ROBOT

ROBOT企画・制作 Netflixオリジナルシリーズ『今際の国のアリス』12月10日よりNetflixにて全世界独占配信開始

## ROBOT



120万画素 & 1,000 fpsで撮影、USBストリーミングハイスピードカメラ『INFINICAM UC-1』新発売。（←）

# 2020年7月～ 主なグループTOPICS

2020/7/3  
IMAGICA GROUP

新しいエンタテインメント体験を実現する事業会社、株式会社IMAGICA EEX（イマジカイクス）を設立！



2020/7/7  
IMAGICA EEX

リアル恐竜ライブショーをニューノーマル時代に対応した新しいエンタテインメント体験を提供



2020/7/7  
IMAGICA Lab.

オンライン試写サービス Framboise (フランボワーズ) を開発  
映画宣伝用マスコミ試写向けにサービスを開始



2020/7/10  
アイチップス・テクノロジー

2画面 4K2K入力対応IP変換・解像度変換・画像歪補正(Warping) LSI 『IP00C814』を開発、サンプル出荷を開始（プロジェクター、モニター、ビデオプロセッサ向け）



2020/8/7  
IMAGICA GROUP

Pixelogic Holdings, LLC の追加株式取得（連結子会社化）



2020/9/6  
IMAGICA EEX/フォトロン

オンライン配信ファッションショーをXR映像で演出  
アリーナ規模では日本初！248万人が視聴



2020/9/17  
IMAGICA EEX/IMAGICA Lab.

観客参加型・360度を囲う巨大LEDビジョンによる、オンラインライブ配信ならではのプレミアムなステージ体験を提供



2020/10/1  
主婦の友インフォス

女性ファッション誌『S Cawaii!』（エスカワイイ）を株式会社主婦の友社より事業譲渡





# 2020年4月～ 主なグループTOPICS

2020/4/1  
IMAGICA GROUP

IMAGICA GROUPが「NTTドコモ新体感ライブCONNECTスペシャルイベント」高臨場感ライブビューイングに参画



2020/5/11  
ウェザーマップ

ウェザーマップ、赤城乳業株式会社と、氷菓「ガリガリ君」のお天気サイト「ガリ天 2020」をオープン



2020/5/29  
IMAGICA Lab.

IMAGICA Lab.が 第24回JPPA AWARDS 2020 映像技術部門グランプリほか各賞を受賞



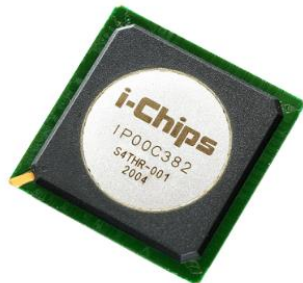
2020/6/1  
イマジカデジタルスケープ

イマジカデジタルスケープが株式会社湘南ハイテク企画の株式取得（当社の孫会社化）、IT分野での更なる強化と事業拡大を目指す



2020/6/10  
アイチップス・テクノロジー

アイチップス・テクノロジー、【4K60Hz対応】4K 画像歪補正(Warping)/エッジブレンディングLSI『IP00C382』を開発、サンプル出荷を開始



2020/4～6  
フォトロン

フォトロン、ハイエンド・コンパクト高速度カメラ『FASTCAM Nova S16』新発売



超高解像度・コンパクト高速度カメラ『FASTCAM Nova R2』新発売



2020/4～6  
ROBOT

ROBOTが外出自粛応援ムービーを製作。第1弾「きょうのできごと a day in the home」、第2弾「いまだっいたら言える気がする」4/24から6/4までyoutubeで無料配信を実施。現在はHuluにて配信中！



2020/7/1  
イマジカデジタルスケープ

大阪に新拠点開設 3DCG制作人材の育成と事業拡大を目指す



# 事業セグメント別 連結子会社一覧（2022年3月期）



映像コンテンツ事業	映像制作サービス事業	映像システム事業
ロボット	IMAGICAエンタテインメントメディアサービス	フォトロン
ピクス	IMAGICA SDI Studio	フォトロン M&E ソリューションズ
オー・エル・エム	PPC Creative Limited	PHOTRON USA
オー・エル・エム・デジタル	Pixelogic Holdings LLC	PHOTRON EUROPE
オー・エル・エム ベンチャーズ	IMAGICA Lab.	アイチップス・テクノロジー
Sprite Animation Studios	コスモ・スペース	IPモーショ
主婦の友インフォス	イマジカデジタルスケープ	イマジカ・ライヴ
	イマジカアロベイス	
	湘南ハイテク企画	
	ウェザーマップ	
	キャスター・プロ	

# お問い合わせ先

株式会社IMAGICA GROUP グループ経営管理部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル11階

T E L : 03-6741-5742      F A X : 03-6741-5752

Email : [ir@imagicagroup.co.jp](mailto:ir@imagicagroup.co.jp)

URL : <https://www.imagicagroup.co.jp/>

## 【将来予測について】

本資料に記載されている当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。